

論点等説明シート

事業名	国土交通統計	担当部局庁	総合政策局
事業についての論点等			
事業の背景・目的等	<p>統計は、国民・政府の合理的な意思決定の根拠資料として、国民・企業などの社会経済活動や行政に関する企画立案等、様々なニーズにおいて活用されているところである。</p> <p>国土交通統計においては、これらのニーズに対応するため、統計法に規定する基幹統計及び一般統計として、建築物、住宅の着工及び輸送等の実態を把握しており、今後も品質の高い統計情報の安定的な提供、経済・社会の環境変化に的確に対応した統計の作成・公表を行う必要がある。</p> <p>なお、本事業で対象となる「国土交通統計」は、国土交通省全体のうち、EBPM推進本部が作成する19統計を指す。</p>		
論 点	<p>①オンライン調査の導入及びオンライン回答率の向上は、報告者の負担軽減・利便性の向上を図るとともに、調査票の回収率・記入率の向上を通じた正確性の確保への寄与及び統計調査業務の効率化を実現するための有効な手段となっているが、オンライン化の促進が十分に図れているか。</p> <p>②公的統計の作成及び提供に当たっては、社会経済情勢の変化に伴い生ずる統計ニーズを把握し、そのニーズに的確に対応することが求められるが、報告者の負担軽減及び統計の継続性に留意しつつ、ニーズを踏まえた調査項目、集計公表項目の検討がなされているか。</p> <p>③国民・政府の合理的な意思決定の根拠となる重要な情報基盤である統計の信頼性を維持するため、統計精度の維持・向上は必要不可欠であるが、そのための取り組みが適切に行われているか。</p>		